

平成 3 1 年度の認可保育所等の定員について

出雲市子ども・子育て支援事業計画において、平成 3 1 年度の認可保育所等の定員については、既存の認可保育所・認定こども園の定員増に加え、認可保育所 1 か所の新設（定員 6 0 人）を見込んでいます。

そこで、既存施設に対し定員拡大に向けた調査を実施したところ、改定の意向がある施設は、1 施設（2 0 人増）でした。これにより、平成 3 1 年度の認可保育所等の総定員は、下記のとおり、現在の 5, 6 9 5 人から 8 0 人増の 5, 7 7 5 人となる見込みです。

なお、計画においては、量の見込みをふまえた定員確保の方針に加え、当面の待機児童対策として、年度当初から定員に対し 1 2 0 % までの受入れができる「定員の弾力化」を活用することとしています。平成 3 1 年度についても、引き続き、定員の弾力化を活用し、入所調整を行う考えです。

記

平成 3 1 年度の定員改定・新設施設一覧

	施設名	H30 年度 定員(人)	増減数 (人)	H31 年度 定員(人)	備考
1	あすなろ第 2 保育園	200	20	220	既存施設定員増（増築による）
2	出雲スマイル保育園	—	60	60	認可保育所の新設 市認定保育所「出雲南保育園」 (定員 50 人) が移転・新築し、 認可保育所へ移行予定
	定員改定・新設施設の計	200	80	280	
	保育所全体 計	5, 695	80	5, 775	

【平成 3 1 年度の入所募集について】

出雲スマイル保育園については、保育所設置認可（予定）の条件を付したうえで、同園を含めた上記の定員により、募集を行いたいと考えています。

【参考】

1. 出雲市子ども・子育て支援事業計画（抜粋）

◆平成30・31年度の確保方策については、以下のとおり見込んでいる。

・平成30年度：認可保育所・認定こども園については、定員変更等に関する意向調査の結果による受入可能児童数を確保方策に反映するとともに、認可保育所1か所の新設を見込んでいる。また、認可外保育所については、過去の実績から確保方策を推計している。

・平成31年度：認可保育所・認定こども園においては、平成30年度当初の「定員の弾力化」により満たした受入れ見込み数を基に、定員増が可能な既存施設について定員増を図り、量の見込みに対応していく。また、認可保育所1か所の新設を見込んでいる。このほか、必要と認められる場合において、安定的な経営・保育の質の確保を前提として、新たな施設整備を行うことにより、量の見込みに対応していく。

2. 保育所等の入所状況

(1) 保育所・認定こども園（保育所部）

(単位：人)

年度	施設数	定員数 A	申込者数 (B+C+D)	4/1入所 者数 B	予約内定 者 C	未決定者 数 D	入所率 (B+C)/A
H30	55	5,695	6,545	5,861	464	220	111%

※定員数の増加は、施設数の増⇒1施設、定員改定⇒6施設による

※申込者数の中には、転園希望、予約入所等の児童数も含む

(2) 保育所待機児童の状況（4月1日時点）

(単位：人)

年度	児童数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
H30年度	(速報値) 3		1	2			

※待機児童とは、次の理由（国基準）による者を除いた入所未決定者

- ・幼稚園、認可外保育施設などで、適切な保育を受けている者
- ・認可保育所を利用しているが、転園を希望している者
- ・産休・育休明けの利用希望で4/1時点（調査日）よりも後に入所希望の者
- ・他に利用可能な保育所があるにもかかわらず、特定の保育所を希望する者